

白バラよこはま

No.50

令和2年11月発行



横浜市明るい選挙推進協議会

横浜市中区本町 6-50-10

TEL 045-671-3335

FAX 045-681-6479

▶【緑区】東洋英和女学院大学文化祭での啓発の様子



◀【泉区】せんきよフォーラム



▶【保土ヶ谷区】ほどがやバンドバトル



◀【南区】横浜商業高校文化祭



▶【栄区】栄区民まつり



◀【西区】西区民まつり



▶【戸塚区】街頭啓発サ・イコト



◀【青葉区】明るい選挙推進作文コンクール表彰式



明るい選挙推進協議会推進委員・推進員の心得

～活動をしていく上での諸注意・お願い～

明るい選挙推進運動の目的は、選挙が公正に行われ、選挙を私たち国民の意思が正しく政治に反映させるものにし、民主主義の健全な発展を達成することです。

ここでは、明るい選挙推進運動を担う推進委員、推進員の皆様が活動をしていく上で注意すべき事例について紹介します。

明るい選挙推進運動は、選挙を浄化するために始まった一つの政治教育運動です。

したがって、特定の政党、政策、候補者を支持したり、逆にそれらに反対したりする政治活動や選挙運動とは、はっきり区別されなければなりません。

次のような例はよく聞かれる質問です。

Q：特定の候補者の選挙運動員をしながら、その選挙の街頭啓発「ザ・イコット」に参加してもよいですか。

A：好ましくありません。明るい選挙推進運動は公平な第三者の立場で行う運動です。特定の候補者のための選挙運動をしながら、その選挙時の啓発活動に参加することは差し控えましょう。

Q：某候補は、明るい選挙推進運動の趣旨を理解し、これに沿った選挙運動をしている人格者。明るい選挙推進員を続けながら、このような候補者がいることをこの候補者の推薦人になって知らせたいのですが。

A：明るい選挙推進員としての活動は、公正かつ不偏不党でなければなりません。どんなに高潔な方であっても特定の候補者の推薦人になることは避けましょう。

次の活動についても、積極的に実施していただくようお願いします。

- 期日前投票所や当日投票所の投票立会人等への従事
- 自治会・町内会における投票制度に関する広報、アドバイス

これらの活動には、「明るい選挙推進のためのハンドブック」を御活用ください。



目次

推進委員・推進員の心得	2
各区令和元年度の事業	3～20
横浜市令和元年度の事業	21
横浜市・区明るい選挙推進大会(令和元年度)	22
参議院選挙の啓発事業実績	23
参議院選挙の区別・年代別投票率	24～25
WEB・SNSを活用した若年層向け啓発事業	26
各選挙における投票率の推移	27

鶴見区

鶴見区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現を目指し、区内各所で様々な啓発事業を実施しています。また、若年層に向けた、選挙・政治に対する意識向上が求められていることから、若い世代に向けた選挙啓発にも力を入れています。

令和元年度は、参議院選挙に向けた街頭啓発活動「ザ・イコット」や区民まつり等での模擬投票、選挙啓発物品の配布を行いました。また、「中学校生徒音楽会」や「標語コンクール」、「せんきょフォーラム」など、若年層を中心とした啓発活動を実施することにより、将来の有権者へ選挙の大切さを伝える活動を実施しました。

今後も引き続き、選挙への関心が高まるような啓発活動を行ってまいります。

▼ 鶴見大学紫雲祭での模擬投票



▲ つるみ臨海フェスティバルでの緑日

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年5月	推進委員総会	平成30年度の事業・決算報告及び、令和元年度の事業計画を審議した。	
	三ツ池公園フェスティバル	来場者を対象に、選挙啓発を行うとともに明るい選挙推進協議会のPRを行った。	対象者数：約700名
10月	鶴見大学紫雲祭	鶴見大学の大学祭である紫雲祭にて、投票器材を利用したポスターコンテストを実施した。また、紫雲祭のパンフレットに選挙啓発文を掲載した。	参加者：約660名
	つるみ臨海フェスティバル	選挙啓発事業の一環として、緑日を出展し、模擬投票を行った。	参加者：約400名
11月	中学校生徒音楽会	区内の中学生が参加する音楽会にて、明るい選挙推進協議会のPRを行うとともに、選挙啓発文を掲載したプログラムを配布し、将来の有権者への動機づけを図った。	
11月～令和2年2月	鶴見区明るい選挙標語コンクール	小中学生を対象に冬休み期間を利用して選挙に関する標語のコンクールを実施した。最優秀賞「投票は未来を決める 第一歩」	応募総数：580点
令和2年1月	鶴見区明るい選挙推進大会	「明るい選挙と投票率の向上をめざして」をテーマに、講師：橋本 幹雄（横浜市選挙管理委員会事務局 選挙課長）による講演会及び推進員による意見交換を実施した。	参加者：約70人
2月	せんきょフォーラム	小・中学校にて出前授業を行い、将来の有権者への動機づけを図った。	実施校：4校

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	イコットNEWS発行	協議会の機関紙として、実施事業の広報や選挙結果の報告を中心に掲載、発行した。	発行回数：3回
	投票器材の貸出し	区内の中学校・高校に投票器材を貸出し、将来の有権者への動機づけを図った。	貸出し学校数：16校

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
各種広告掲載	啓発ポスターなどを掲示することにより、選挙期日の周知を行った。	
街頭啓発「ザ・イコット」	各地区的推進員が作成した計画を元に、区内各所で街頭啓発を実施した。 実施場所：JR 鶴見駅前ほか区内11か所	参加者：約270名



▶ 鶴見区明るい選挙推進大会

神奈川県

神奈川県明るい選挙推進協議会では、区民啓発事業と若年層啓発事業を柱として、様々な啓発活動を行いました。

区民啓発事業としては、「横浜FC ECO パートナー DAY」、「チューリップ球根植付けイベント」、「JR スタンプラリーイベント」に参加し、啓発物品の配布を行いました。

若年層啓発事業としては、若年層の投票参加意識の向上を図るため、区内の小中高校計 18 校で出前授業や模擬投票を行いました。その他にも、区内学校等を対象にした選挙器材の貸出しを行いました。

今後も推進委員、推進員の皆様と協力し、より充実した推進活動を実施してまいります。

▼横浜FC ECO エコパートナー DAY



▶浦島小学校でのせんぎょフォーラム



●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 8月	横浜FC ECO パートナー DAY への参加	ブースを訪れた来場者を対象に啓発物品の配布を行った。(開催場所：ニッパツ三ツ沢球技場)	対象者数：約 80 人
10月	神奈川中学校での職業体験を実施	生徒を対象に模擬開票を行った。	対象者数：8人
11月	神奈川県選管と合同で県立城郷高校での出前授業を実施	神奈川県選挙管理委員会と合同で「若年層の低投票率とその影響」をテーマに授業及び模擬投票を行った。	対象者数：約 320 人
	チューリップ球根植付けイベントへの参加	参加者に啓発物品の配布を行った。(開催場所：反町公園)	対象者数：約 190 人
令和2年 1～3月	JR スタンプラリーイベントへの啓発物品の配架	参加者に啓発物品の配布を行った。(配布場所：東神奈川駅改札口前)	対象者数：約 270 人
2月	浅野高校での出前授業の実施	「政治活動と選挙運動」をテーマに、授業を行った。	
通年	区内小学校でのせんぎょフォーラムの実施	区内小学校の児童を対象に授業及び模擬投票を行った。(小学校 15 校)	対象者数：約 260 人
	乳幼児健診での啓発物品の配布	子育て世代を対象に啓発物品の配布を行った。	対象者数：計 1,181 人
	イコット通信の発行	年 2 回、協議会の活動や投票制度に関するお知らせを発行した。	対象者数：約 200 人
	選挙器材の貸出し	将来の有権者への関心を高めるため、区内中学校・高等学校に選挙器材の貸出しを行った。	対象校数：6 校

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
地域情報誌への啓発広告掲載	タウンニュースに記事を掲載し、選挙情報を周知した。	
東神奈川駅への横断幕の掲出	東神奈川駅改札前に選挙啓発用横断幕を設置した。	
神奈川大学との連携啓発	神奈川大学に期日前投票所の啓発用横断幕を掲出した。	
区ホームページでの啓発	区ホームページに啓発バナーを掲出した。	
区庁舎での啓発	区庁舎に横断幕・懸垂幕を掲出し、区庁内モニターに啓発文を掲載した。	

▶チューリップ球根植付けイベント



西 区

西区では、明るくきれいな選挙の実現と投票率向上のため各種啓発事業を実施しています。

7月には参議院選挙がありました。投票率向上を目指し、区内数か所で投票参加を呼びかけると共に啓発用ティッシュを配布しました。

11月の区民まつりでは、野毛山動物園と共同でブース出展し、野毛山動物園の動物人気投票を行いました。人気投票には選挙用の投票箱・記載台を使用し、子どもから大人まで幅広い年齢層の方々に模擬投票を体験して頂きました。

1～2月には区内2小学校でせんきょフォーラムを開催しました。座学・実習を通し選挙への理解を深める機会としました。

今後も推進委員・推進員の皆様と連携し効果的な啓発活動に取り組みます。

▼ 参議院議員通常選挙街頭啓発「ザ・イコット」



● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 6月	定例会	前年度の事業実績、決算の報告、及び参議院選挙の啓発計画案、予算の審議。	参加人数: 17名
10月	西区明るい選挙 推進大会	推進委員・推進員の意識高揚及び連携強化を目的に講演会を実施。	参加人数: 25名
11月	西区民まつり	野毛山動物園の動物人気投票を行い、将来の有権者を含めた区民に対して、模擬投票を実施。	総投票数: 約628名
12月	ハマのウォーキング フェスティバル	参加者に配布するネックストラップに啓発ロゴを印字して提供。	参加人数: 約982名
令和2年 1～2月	せんきょフォー ラム	講義や模擬投票を通じて、選挙の意義を認識し、投票に対する関心を高めることを目的に開催。 (一本松小学校・西前小学校)	参加人数 一本松小: 約60名 西前小: 約90名
通年	学校での生徒会 選挙等の実践啓 発	記載台や投票箱などの貸出し。	
	明推協だより	推進委員・推進員向け機関紙の発行。	
	啓発物品の作製 ・配布	啓発物品(蛍光ペン・絆創膏)を作製。区民まつり等区内各種イベントにて配布。	

● 参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	戸部駅・高島町駅前、啓発物品(ウェットティッシュ)配布及びマイクでの投票参加呼び掛けを実施。	
各種広告掲載	広報よこはま西区版の発行及び区庁内モニターの放映による選挙啓発を実施。	

▼ せんきょフォーラム講義中の様子



中 区

中区明るい選挙推進協議会では、令和元年度も様々な常時啓発事業を実施し、投票率の向上を目指しました。

春に「tvk 秋じゃないけど収穫祭」の大規模イベントに参加することで、幅広い世代の方に選挙に触れてもらいました。

また、小中学生に選挙の大切さを知ってもらうために行っている「中区明るい選挙推進作文コンクール」は39回目を迎え、1,403作品という多数の応募作品の中から厳正な審査の上で入賞作品を決定し、12月に入賞者を招いて中区役所で表彰式を行いました。

この他にも小中学校への投票器材の貸出しや高校文化祭への参加など、将来の有権者である若年層への働きかけを重視した啓発事業を実施しています。

▼ tvk 秋じゃないけど収穫祭



▼ みなと総合高校 文化祭



●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 5月	tvk 秋じゃないけど収穫祭	日本大通りで開催された「tvk 秋じゃないけど収穫祭」で模擬投票を行いました。	参加人数： 1,031名
9月	高校文化祭への参加	横浜市立みなと総合高等学校の文化祭に参加し、「マイ争点」（一番関心のある争点）を決める投票をしていただきました。	投票数： 266票
10月	せんぎょフォーラム（出前授業）	横浜市立港中学校の生徒会及び選挙管理委員会の生徒を対象に選挙についての出前授業を行いました。	参加人数： 18名
令和2年 1月	せんぎょフォーラム（給食選挙）	横浜市立本町小学校にて実際の給食で提供されるデザートを決める「給食選挙」を行いました。	参加人数： 77名
通年	中区明るい選挙推進作文コンクール	区内在住・在学の小中学生を対象に、選挙やまちづくりをテーマとした作文コンクールを実施しました。令和元年12月には入賞者を招いて中区役所で表彰式を行いました。	応募数： 1,403作品 入賞者： 18名
	明推協通信「イコットニュース」発行	推進員への情報提供と選挙啓発意識向上を目的とした機関紙を発行しています。	発行回数： 年3回
	投票器材の貸出し	区内の企業・学校等へ実際の選挙で使用している投票器材の貸出しを行っています。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	令和元年7月13日（土）に中区明るい選挙推進委員、推進員が参加し、啓発用のポケットティッシュを配布しながら選挙期日の周知と投票参加の呼びかけをしました。 ・伊勢佐木地区、本牧地区（各1回）	参加人数： 60人

▼ 参院選 街頭啓発「ザ・イコット」



南区

南区明るい選挙推進協議会は、南区選挙管理委員会と連携し、「きれいな選挙」「積極的な投票参加」の実現を目指し、啓発活動を行っています。

常時啓発活動として、主に「南まつり」、「明るい選挙映画会」、「横浜商業高校文化祭」、「せんきょフォーラム」を行いました。これらにより、子育て世代の若年層や将来の有権者である中高生に、選挙について楽しく学んでいただきました。

選挙時啓発活動として、令和元年7月の参議院選挙に向けて、南公会堂で行われた市民講演会の会場にて、啓発用ポケットティッシュを配りながら、投票参加を呼びかけました。

その他にも、年間を通じて、中学校・高等学校の生徒会選挙の際に、選挙器材の貸出しを行いました。

▼ せんきょフォーラム



▲ 明るい選挙映画会

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年7月	南まつり	南まつりに協賛し、チラシに団体名を掲載。	
8月	明るい選挙映画会	アニメ映画「ボス・ベイビー」を上映。併せて、選挙啓発パネルの掲示、啓発物品を使用したアンケートを実施。啓発グッズのタオルや啓発キャラクターのお面を配布。	参加人数：約80名 推進員5名
10月	高校文化祭への出展(横浜商業高校)	教室にて選挙クイズと、その正解数に応じてボールが投げられるゲームを実施。参加者には各種啓発物品を配布。教室前には選挙ポスター型顔出しパネルを設置。	参加人数：約400名 推進員9名
11月	“まねっきー”クリーン選挙PR事業	南区明るい選挙推進協議会のマスコットキャラクター“まねっきー”と啓発標語の入ったポケットカレンダーを作成し、各課窓口等にて配布。	
	横浜市・区明るい選挙推進大会	各区で日頃行っている活動報告や、市が主催する講演形式の研修を実施。	参加人数：推進員44名
	推進員研修会	推進委員及び推進員の選挙啓発に対する知識や理解を深めるため、講師を呼んで講演会形式で実施。	参加人数：推進委員及び推進員55名
12月～令和2年2月	せんきょフォーラム	区内の7校で、出前授業選挙の講義と、投票から開票までを体験し、給食メニューを決定する模擬投票を実施。 (蒔田小学校、日枝小学校、南太田小学校、永田小学校、横浜国立大学附属特別支援学校、藤の木小学校、別所小学校)	参加人数：548名 (7校計)
3月	桜まつり	南区春の風物行事「桜まつり」の会場である大岡川沿いの桜並木に、選挙啓発標語入りの「ぼんぼり」を掲出予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	明推協だより発行	明推協の事業内容や活動報告を機関誌にまとめ、推進委員及び推進員に年3回発行し、ホームページにも掲載。	
	選挙器材貸出し	未来の有権者の選挙への関心を高めるため、生徒会選挙等への選挙器材貸出しを実施。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	啓発用ポケットティッシュを配りながら、投票参加の呼びかけを実施。 実施日：令和元年7月20日 場所：市民講演会会場(南公会堂)	参加人数：推進員3名



▲ 街頭啓発ザ・イコット

港 南 区

港南区では近年、主に若年層を対象とした啓発活動に力を入れて取り組んでいます。高校文化祭での選挙啓発ブース出展、11月の「こうなん子どもゆめワールド」での選挙クイズなど、若年層に選挙を身近に感じてもらえるような啓発活動を行っています。小学6年生を対象としたせんきょフォーラムでは、給食のメニューを題材にした模擬選挙を行い、候補者である先生方の熱のこもった演説に会場は大いに盛り上がりました。

若者会議では、現役高校生が効果的な選挙啓発の仕方について議論し、啓発ポスターを作成しました。今後も引き続き、推進委員・推進員の皆様の協力のもと、選挙への関心が高まるような啓発活動を実施していきます。

▼ 若者会議



▼ 文化祭



● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年5月	明るい選挙推進協議会委員会	平成30年度の事業報告、令和元年度の事業計画等の審議を行った。	参加人数：19名
9月・11月・令和2年1月	若者会議	区内5校の高校から参加者を募り、現役高校生が選挙啓発について議論し、自ら発案する会議を開催した。	参加人数：21名
6月	明るい選挙推進大会・研修会	横浜市立大学教授の和田淳一郎氏を講師として招き、令和元年度参議院選挙に向けた推進員の意識高揚とスキルアップを目的に研修会を実施した。	参加人数：22名
6月・9月・10月・11月	区内高校文化祭での選挙啓発ブース出展	区内の高校の文化祭で、選挙に関するクロスワードや模擬投票、選挙啓発パネルの展示を行った。	参加人数：約1,000名
11月	こうなん子どもゆめワールド選挙啓発ブース出展	子ども向けの選挙啓発パネルの展示や選挙クイズを行った。	参加人数：約1,000名
12月～令和2年1月	選挙フォーラム(模擬選挙)	区内の小中学校で児童や生徒を対象に、主に給食のデザートなどを決める模擬選挙を実施した。	参加人数：417名
年3回	明推協だよりの発行	推進員を対象に、事業計画・事業報告、及び各種イベントの案内・報告等を掲載した。	
通年	選挙器材貸出し	区内の小中学校や高校の生徒会選挙等のため投票箱や記載台などの選挙器材を貸し出した。	

● 参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	(1) 区役所各課や区内の地区センター・地域ケアプラザ・コミュニティハウスにポケットティッシュの配布を依頼した。 (2) 港南区役所周辺にて、通行人にポケットティッシュを配布し、投票を呼びかけた。	参加人数：1名
広報紙による選挙情報の掲載	広報よこはま・港南区版に、期日前投票と投票日に関する情報を掲載し、周知を図った。	

▼ ゆめワールド



保土ヶ谷区

若者世代の政治への関心、主権者意識の醸成を高めるため、主権者教育に力を入れて取り組みました。せんきょフォーラムでは、前年度比倍の区内小学校10校で模擬選挙を実施し、推進委員・推進員による管理者・立会人のもと本物の選挙器材を用い、児童には厳正な選挙制度や一票の重みについて学んでもらいました。

高校への出前授業では、架空の市長選挙を行いました。まず生徒には候補者の氏名のみで誰に投票するかを回答してもらい、その後選挙広報を配付し、候補者演説を実施したうえで投票をしてもらったところ、事前回答と異なる結果になりました。情報収集の方法とメディアリテラシーの重要性について学びきっかけとなっています。



▲ せんきょフォーラム 小学校での模擬選挙



▲ ほどがや花フェスタ



▲ 保土ヶ谷高校での出前授業

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年5月	ほどがや花フェスタ来場者への選挙啓発	事前に募集した花に関する写真を展示し、模擬投票により優秀作品を決定。啓発物品の配布。	投票者数：585人 配布数：ポケットティッシュ・缶キャップ約1,000個
	定例会	【議題】 ・役員改選 ・平成30年度事業報告・収支決算報告及び監査報告 ・令和元年度事業計画案及び予算案 ・企画運営部会の募集について	
9月	第1回企画運営部会	明推協事業の具体的な企画及び実施を目的とした推進委員・推進員からなる少人数の部会。 【議題】 ・部長改選 ・地域啓発用の啓発物品について ・第2回企画運営部会の開催について	検討結果：絆創膏セット1,700個 ラムネ付きメッセージカード1,100個
10月	ほどがや区民まつり	顔出しパネルを作製し、若年層に向けた啓発を行う予定だったが、雨天により中止。	
11月	ほどがやバンドバトル	青少年指導員協議会と共催し、高校生によるバンドバトルを開催。演奏の幕間に高校生による選挙に関するクイズの実施。バンドメンバーから選挙に対する想いを披露。優秀バンドを決定する模擬選挙の実施。来場者に啓発物品の配布。	投票者数：186人

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
12月	高校生への出前授業	保土ヶ谷高校3年生を対象に「選挙について考える～だれに投票するか考えてみよう～」をテーマに講演や模擬選挙を実施。	参加生徒数：約320人
12月～令和2年1月	せんきょフォーラム	小学6年生を対象に、各学校が設定したテーマによる模擬選挙の実施。	実施校：区内小学校10校 児童数：約800人
3月	第2回企画運営部会	【議題】 ・地域啓発用の啓発物品の作製報告 ・令和元年度明るい選挙推進協議会事業の活動について ・令和2年度明るい選挙推進協議会事業計画(案)について	
通年	機材貸出し	区内の各学校に生徒会選挙等での使用を目的に、投票箱などの選挙機材を貸出し。	貸出し先：中学校6校 高等学校2校 特別支援学校2校
年4回	明推協だより	推進委員・推進員向けの機関紙を発行。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	駅周辺で啓発物品を配布。選挙期日の周知と投票参加の呼びかけを実施。 場所：相鉄線天王町駅周辺・JR保土ヶ谷駅周辺	参加人数：45人 配布数：ポケットティッシュ2,000個

旭 区

旭区明るい選挙推進協議会では、「明るくきれいな選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を図るため、各種啓発活動を実施しています。

特に若年層への啓発に力を入れており、通年で行っている生徒会選挙での選挙機材・物品の貸出しをはじめ、高校文化祭では、選挙に関するクイズや啓発物品の配布を行いました。

また、小学校に出向き「旭せんきょフォーラム」を実施し、給食のメニューを決める模擬選挙を行うことで、選挙への理解を深めてもらうとともに「自分で選ぶ」ことの大切さを学んでもらいました。

今後も推進委員、推進員の皆様の協力のもと、選挙に関心を持っていただけるような啓発活動を実施していきます。

▼ 旭ふれあい区民まつり



▲ 高校文化祭

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 6月	旭区明るい選挙推進協議会定例会議	平成30年度の事業・決算報告及び令和元年度の事業計画・予算案について審議を行った。 ・開催日 令和元年6月10日 ・場所 旭区役所新館2階大会議室	参加人数： 推進委員 10名
8月	道の日キャンペーン	旭土木事務所主催のキャンペーンに参加し、啓発用のウェットティッシュを配布しながら啓発活動を行った。 ・開催日 令和元年8月8日 ・場所 二俣川駅第二歩道橋	参加人数： 推進員 12名
10月	旭ふれあい区民まつり	区民まつりに参加し、啓発グッズの配布や、キャラクターの名前を当てるクイズを行った。また、若年者の投票率向上のために、お子様向けのイベントコーナーを設けた。 ・開催日 令和元年10月20日 ・場所 旭区役所地下駐車場	参加人数： 推進員9名 来場者： 約800名
11月	高校文化祭	選挙啓発ブースを出展し、選挙に関するクイズ及びアンケートや啓発物品の配布を行った。 ・開催日 令和元年11月9日 ・場所 星槎高等学校	参加人数： 推進員2名
12月～ 令和2年 1月	旭せんきょフォーラム	区内の小学生を対象に、給食のメニューなどの身近な話題をテーマにした模擬選挙を行い、選挙に対する理解・関心を深めた。 ・令和元年12月17日 上白根小学校 ・令和2年1月23日 左近山小学校	参加児童： 83名 98名

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	選挙機材・物品の貸出し	区内の高等学校・中学校の生徒会選挙時に投票箱・記載台等の選挙機材や腕章・たすき等の選挙運動用物品の貸出しを行った。	貸出し学校数：15校
	イコット通信の発行	推進委員・推進員への情報提供やイベント参加の呼びかけを目的とした機関紙「あさひイコット通信」を発行した。	年4回

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	令和元年7月21日執行の参議院選挙に向けて、ポケットティッシュ等の啓発物品を配布するとともに投票参加を呼びかけました。 場所：相鉄線 二俣川駅サークル広場・北口デッキ広場	参加人数： 推進員9名



磯子区

磯子区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票率の向上を目指し、各種啓発活動を実施しています。

9月は、磯子まつりで「選挙クイズブース」を出展しました。12月の磯子区明るい選挙推進協議会研修会では、落語家の三遊亭多歌介氏に「選挙推進落語」を披露していただきました。

令和2年1月は、子育て世代とお子様を対象とした明るい選挙コンサートを開催し、家族で投票に行けることをPRしました。

同月には、せんきょフォーラム「給食選挙」を開催し、模擬選挙で献立を決めることにより、投票することの大切さを学んでもらいました。

また、年間を通して区内小・中・高等学校へ選挙器材を貸出し、実際の選挙の雰囲気を経験してもらいました。

▼ 磯子まつり



▲ 県立磯子工業高等学校文化祭

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年5月	磯子区明るい選挙推進協議会定例会議	平成30年度の事業・決算報告及び令和元年度の事業計画・予算案について審議を行いました。 日時：令和元年5月24日(金) 場所：磯子区役所	
9月	磯子まつり	選挙クイズブースを設け、区民の皆様へ選挙に関する知識を深めてもらう機会としました。 日時：令和元年9月29日(日) 場所：磯子区役所	参加人数：約600名
10月	県立磯子工業高等学校文化祭	県立高校の文化祭に選挙啓発ブースを出展しました。 日時：令和元年10月27日(日) 場所：県立磯子工業高等学校	
12月	磯子区明るい選挙推進協議会研修会	推進委員、推進員及び選挙管理委員を対象に研修会を開催しました。 日時：令和元年12月10日(火) 場所：磯子区役所 講師：三遊亭多歌介(落語家) 内容：選挙推進落語の披露	参加人数：約80名
令和2年1月	未就学児向け明るい選挙コンサート事業「せんきょにいこう!おきなうたふしあわせコンサート」	子育て世代とお子様を対象に、選挙啓発の内容を盛り込んだコンサートを開催しました。 日時：令和2年1月25日(土) 場所：磯子区民文化センター杉田劇場 出演者：しゅうさえこ、なかむらまきイコット Jr. ほか	参加人数：約300名
	せんきょフォーラム(給食選挙)	模擬選挙を行って実際の献立を決めることにより、投票することの大切さを学んでもらいました。 ・令和2年1月14日(火) 杉田小学校 ・令和2年1月16日(木) 山王台小学校 ・令和2年1月24日(金) 洋光台第三小学校 ・令和2年1月29日(水) 洋光台第一小学校	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	生徒会支援事業	区内の小学校、中学校及び高等学校に選挙器材を貸出し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらいました。 ・貸出し校数 小学校 1校 中学校 7校 高等学校 1校	
	明推協だより発行(年3回)	推進委員・推進員を対象に機関紙を発行。事業紹介・報告、選挙啓発活動や選挙結果の報告等を行いました。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	区内JR4駅において、投票参加を呼びかける街頭啓発を行いました。 日時：令和元年7月17日(水) 場所：根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅	参加人数：75名



▶ 磯子区明るい選挙推進協議会研修会「選挙推進落語」

金 沢 区

金沢区明るい選挙推進協議会では、「若い世代に選挙について関心を持っていただくために…」をメインテーマに、様々な啓発活動を企画・実施しています。

市立金沢高校の文化祭、金沢まつりいきいきフェスタにブース出展し、選挙クイズなどを通して、若年層に選挙を身近に感じてもらいました。

横浜市立大学の「浜大祭」、関東学院大学の「平潟祭」では、啓発グッズの配布やパネル展示を行い、選挙の知識を深めてもらいました。

また、将来の有権者である中学生に向けた「せんきょフォーラム」の開催や区内各学校への選挙器材の貸出し、出前授業などを行い、若い世代の政治・選挙に対する意識向上を目指し活動しています。



▲ 横浜市立大学での啓発



▲ 関東学院大学へのブース出展



▲ 金沢高校文化祭での啓発

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 6月	定例会	平成30年度事業報告及び決算報告、令和元年度事業計画案及び予算案について、審議を行いました。	
9月	市立金沢高校文化祭「金高祭」ブース出展	高校生に選挙の重要性や投票参加を呼び掛けるため、模擬投票、選挙クイズ、パネル展示、啓発物品の配布を行いました。	参加人数：973人
10月	金沢まつりいきいきフェスタブース出展	明るい選挙推進協議会の活動を広く区民に周知するため金沢まつりいきいきフェスタに出展し、選挙啓発パネルの掲示や、選挙クイズを行いました。	参加人数：703人
11月	関東学院大学学園祭「平潟祭」パネル展示	大学生に明推協活動を周知し、投票参加を呼びかけるため、パネル展示と啓発物品の配布を行いました。	
11月	横浜市立大学大学祭「浜大祭」ブース出展	大学生に選挙の重要性や投票参加を呼びかけるため、選挙クイズ、パネル展示、啓発物品の配布等を行いました。	参加人数：440人
令和2年 2月	金沢区明るい選挙推進委員・推進員研修会	慶應義塾大学SFC研究所の西野偉彦氏をお招きし、「『18歳選挙権』時代の選挙啓発とは～体験!主権者教育～」をテーマに講演をしていただきました。	参加人数：40人
	せんきょフォーラム	将来の有権者である中学生を対象に講演会を開催しました。 場所：横浜市立富岡中学校 演題：「明るい一票 うれしい未来」 講師：三遊亭 多歌介（落語家）	参加人数：3年生約300人
	選挙クイズ	区民の選挙に対する関心を高めるため、「広報よこはま」金沢区版および区役所HPに選挙に関するクイズを掲載し、正解者に抽選で啓発グッズを贈呈しました。	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	「かなざわ明推協にゆうす」発行	事業に関する情報提供や意識向上のため推進委員・推進員に機関紙を発行しました。 (年3回：6月、8月、12月) ・事業計画及び結果報告 ・各種事業案内 ・街頭啓発募集等	
	選挙器材貸出し	生徒の選挙への関心を高めるため、区内学校で行われる生徒会役員選挙等に選挙器材の貸出しを行いました。	
	横浜ベイサイドマリーナへの啓発物品設置	青年有権者層が集まる横浜ベイサイドマリーナにおいて、選挙参加を呼び掛けるため、啓発物品（選挙マスコット「いこあら」ウェットティッシュ、ペットボトルカバー）を設置しました。	
	選挙啓発出前授業（選管事業）	高校生を対象に、選挙の重要性や、政治や選挙に対する関心を高めるため、選挙啓発出前授業を実施。 実施場所：釜利谷高校（約230人） 横浜創学館高校（約511人） 金沢高校（約634人）	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	金沢文庫駅周辺において、帰宅途中の方をターゲットとして、投票参加を呼びかけながら選挙啓発ポケットティッシュを配布しました。	参加人数：22人

港 北 区

港北区明るい選挙推進協議会では、選挙の大切さを区民の皆様
に伝えるため、「ふるさと港北ふれあいまつり」等の区内イベントにて、
ブース出展や啓発物品の配布を行いました。昨年度、初めて出展し
た「ヨコアrikunまつり」では、実際の投票箱や記載台を使用したキャ
ラクター人気投票を実施し、多くの方々にご参加いただきました。

若年層啓発事業では、清心女子高等学校にて出前授業を行いま
した。実際の選挙公報を使用し、「誰に投票したいか」を生徒自身
で考え、意見交換をすることで選挙を身近に感じてもらうことができ
ました。

今後も推進委員、推進員の皆様と協力しながら、明るい選挙推
進運動を実施していきます。

▼ ふるさと港北ふれあいまつり



▲ 出前授業

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 5月	小机城址まつり	めいすいくんの着ぐるみや投票箱、のぼりを掲出しながら武者行列に参加しました。また、小机城址市民の森の本会場では啓発物品を配布しました。	
6月	ふるさと港北 ふれあいまつり	実際の記載台や投票箱を使用してキャラクター人気投票を実施しました。	参加人数： 約700人
11月	ヨコアrikun まつり	実際の記載台や投票箱を使用してキャラクター人気投票を実施しました。	参加人数： 約500人
	清心女子高等学 校への出前授業	実際の選挙公報を用いてグループワークを実施しました。	参加人数： 75人
通年	イコット通信の 発行	事業の報告や予定等の情報共有を図るため、年2回発行しました。 (7月、11月)	
	選挙器材の貸出し	区内の小中学校及び高校へ貸し出しました。	件数： 12件

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	区内各駅周辺やトレッサ横浜等の商業施設にて、啓発物品の配布やのぼり・ブラカードを掲出し投票参加を呼びかけました。	推進委員： 延べ127人
各種広告掲載	区ツイッターや広報よこはま区版等の媒体を活用し広報を行いました。また、タウンニュース区版へ広告を掲出しました。	・広報よこはま区版7月号 ・タウンニュース区版7月11日(木)号

▼ ヨコアrikunまつり



緑 区

緑区明るい選挙推進協議会は、区民に政治や選挙への関心を高めてもらうことを主な目的として、令和元年度も様々な啓発活動を行いました。

9月と11月には、緑区内2校の学園祭にブースを出展しました。9月には霧が丘高等学校にて、11月には東洋英和女学院大学にて、選挙器材を手にとってもらうことで、具体的な選挙のイメージを持ってもらいました。

10月には、毎年恒例の「緑区民まつり」に参加し、子育て世代を対象に、複数あるゲームの中から、どのゲームで遊ぶかを「自ら選ぶ」という点から、選挙の感覚を味わってもらいました。

今後も、推進委員・推進員の皆様との連携を図り、効果的な啓発活動に取り組んでまいります。

▼霧が丘高校文化祭での選挙体験ゲーム



▲プロジェクト会議での話し合いの様子

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 9月	高校文化祭 (霧が丘高等学校)	投票用紙、計数機を用いたゲームや、記載台を使った2年後の自分に向けたメッセージはがきの作成イベントを行った。	参加人数： 約100人
10月	緑区民まつり	輪投げ等のアトラクションゲームのブースを出展した。	参加人数： 約500人
11月	大学文化祭 (東洋英和女学院大学)	投票用紙、計数機を用いたゲームや、記載台を使った2年後の自分に向けたメッセージはがきの作成イベントを行った。	参加人数： 約400人
12月	推進員研修	地域活性のノウハウから学ぶ「楽しみながら啓発活動を企画する方法」をテーマに講義を実施した。	参加人数： 約30人
通年	啓発物品の作製	・「イコット Jr.」デザインのシール ・投票箱型貯金箱ペーパークラフト ・協議会名入り付箋&マーカーペン	作製数： 5,000枚 作製数： 1,000枚 作製数： 550本
	イコット通信の発行	明推協委員・推進員を対象とした機関紙を発行し、各事業の告知や報告を行った。	発行回数： 2回
	プロジェクト会議	啓発活動や作製物品の詳細について、推進員の有志によるプロジェクト委員と検討を行った。	開催回数： 2回
	選挙器材の貸出し	区内の学校を対象に、投票箱や記載台等の選挙器材の貸出しを行った。	貸出し校数： 7校

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	鴨居・中山・十日市場・長津田の4駅にて、投票参加を呼びかけながら啓発物品を配布した。	参加人数： 約50人

▼緑区民まつりでのアトラクションゲーム



青葉区

青葉区明るい選挙推進協議会は、「明るくきれいな選挙の実現」と「投票参加意識の向上」を目指し、「若年層啓発」を中心とした活動を行っています。

具体的な取り組みとして、小学6年生を対象とした「せんきょフォーラム」、中学生を対象とした「青葉区明るい選挙推進作文コンクール」のほか、高校文化祭でブース出展を行いました。

また、区内の大学に通う大学生と連携し、中学生向け主権者教育事業を令和元年度も実施しました。中学生はもちろん、準備・運営等を通して、有権者である大学生にとっても選挙について関心を高める機会となりました。今後も推進委員・推進員の皆様と協力し、投票参加につながる啓発活動に取り組んでまいります。



▲ あおば区民まつり 2019 ブース出展時の様子



▲ せんきょフォーラム 模擬投票時の様子



▲ 大学生による中学生向け主権者教育事業の様子

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年5月	青葉区明るい選挙推進協議会定例会議	平成30年度事業実績・決算報告及び令和元年度事業計画・予算審議等を行いました。 開催日：令和元年5月22日(水) 場所：青葉区役所	参加人数：19名(推進委員・事務局)
7月～12月	青葉区明るい選挙推進作文コンクール2019	選挙や政治・社会について関心を持ってもらうとともに、選挙に対する区民の意識を高めることを目的として、区内の中学校に通学する中学生を対象とした作文コンクールを実施しました。計448作品より8作品が入賞し、12月に行われた表彰式では複数のメディアで紹介されました。	参加人数：448名(区内中学校8校に通う中学生)
8月	企画運営チーム会議	明推協事業実施に際して、推進委員・推進員希望者で構成されたチームが主体となり、明推協の活動方針の確認など意見交換を行いました。 ※3月の第二回は中止となりました。 開催日：令和元年8月30日(金) 場所：青葉区役所	参加人数：7名(推進委員・推進員・事務局)
9月	高校文化祭への出店	「青葉区投票率UPノ選挙」と題し、投票率を上げるために必要なことを1つ選ぼう模擬投票を実施しました。また、参加いただいた方へ啓発物品の配布も行いました。 開催日：令和元年9月8日(日) 場所：県立市ヶ尾高校	参加人数(模擬投票者数)：160名
11月	青葉区民まつり2019	フランクフルト販売(選挙クイズ付き)のブースを出店しました。また、アンケート(高校文化祭で行った「青葉区投票率UPノ選挙」と同等の内容)を実施し、590名の方に回答していただいたほか、啓発物品の配布、マスコット着ぐるみ「えら坊」による会場巡回を実施する等、選挙啓発活動に取り組みました。 開催日：令和元年11月3日(日・祝) 場所：青葉区役所第1・2駐車場	参加人数：39名(推進委員・推進員・事務局・横浜市立すすき野中学校教員・生徒)
令和元年12月～令和2年2月	せんきょフォーラム	青葉区内7校の小学6年生を対象として、選挙への関心や知識を高めることを目的とした出前授業を実施しました。また、各学校に選定した「学校生活最後の給食」や「ありがとう会の唱歌」、「卒業レクの実行委員長」などをテーマにした模擬投票も実施しました。 開催日：令和元年12月～令和2年2月 場所：青葉区内小学校7校(黒須田小学校・荇子田小学校・新石川小学校・山内小学校・藤が丘小学校・さつきが丘小学校・鉄小学校)	参加人数：計615名(区内小学校6年生)

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和2年1月	青葉区明るい選挙推進協議会推進委員・推進員研修会	株式会社キャラウィットの上岡実弥子氏を講師に招き、「[相手に好印象を与える マナーとファンリレーション]～啓発活動をより実りあるものにするため相手の意見を引き出すスキル～」をテーマに講義をしていただきました。また、グループワークで、啓発のために何ができ、どのような方法が効果的かを検討しました。 開催日：令和2年1月27日(月) 場所：青葉区役所	参加人数：50名(推進委員・推進員・事務局)
2月	大学生による中学生向け主権者教育事業	青葉六大学連携事業に所属する大学生と連携し、中学生向け主権者教育を実施しました。当日は現代社会の身近なテーマについてワークショップをクラスごとに計7回行い、「主権者とは何か」考える機会となりました。 開催日：(1)令和2年2月4日(火) (2)令和2年2月5日(水) 場所：山内中学校	参加人数：約270名(山内中学校3年生) 3名(青葉六大学連携事業に所属する大学生)
年3回(令和元年6月・令和元年11月・令和2年3月)	イコット通信の発行	選挙啓発活動の周知を行うため、明推協の事業紹介や選挙結果報告等を掲載した機関紙を発行し、自治会町内会での回覧、窓口での配布及びホームページへの掲載をしました。	
通年	投票器材貸出	選挙についての理解を深め、親しみを持ってもらうため、生徒会役員選挙等で、区内の中学校・高校に投票箱や記載台等の貸出しを行いました。	貸出し実績：15件(中学校11件 高等学校：4件)
	啓発物品の購入	常時啓発の物品として、クリアファイル、フリクションペンの作製を行い、高校文化祭等のイベントで配布しました。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	駅構内でプラカードやのぼり旗を掲げ、啓発物品(ポケットティッシュ)を配布しながら、投票日・期日前投票等の周知、投票参加の呼びかけを行いました。 開催日：(1)令和元年7月13日(土) (2)令和元年7月14日(日) 場所：(1)あざみ野駅 (2)青葉駅	参加人数：(1)35名(推進委員・推進員・事務局) (2)33名(推進員・事務局)

都 筑 区

都筑区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上を目指し、地域に密着した啓発活動や「若年層啓発」に力を注いだ取り組みを行っています。

具体的な取り組みとしては、都筑区の特徴である15の各地区協議会において、夏祭りや運動会等のイベント時の啓発や勉強会の開催等、各地区独自のアイデアによって選挙啓発に取り組んでいます。

また、せんきょフォーラム事業として、都筑区内の小学校にて模擬選挙を実施しています。

これからも地域に密着した啓発活動や、若年層向けの啓発活動を展開することで、着実な成果を上げていきたいと考えています。



▲ せんきょフォーラムでの小学生の模擬選挙



▲ 各地区協議会による啓発活動



▲ 都筑区民まつりでのブース出展

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成31年4月	都筑区明るい選挙推進協議会会議	前年度の事業内容を振り返り、平成31年度事業計画について協議を行いました。	
令和元年5月	都筑区明るい選挙推進大会	都筑区明るい選挙推進協議会会議において議決した、平成30年度事業報告及び平成31年度事業計画について説明。大会決議文の採択等を行い、日ごろの啓発活動を精力的に進めていくことを確認しました。また、研修として講演会を開催し、講師に明治学院大学の中谷美穂先生をお招きしました。講演会では、「若者の投票率を上げるには」をテーマに若年層の投票率向上を目指した提案についてお話しいただきました。	参加人数：推進委員・推進員 109名
6月、10月、3月	明推協だより（区版）の発行	明推協の機関紙として、推進委員、推進員に活動内容等を報告しました。	
8月	明推協PR事業	「星空のコンサート」に協賛し、明推協PRのぼり等による選挙啓発を実施しました。場所：センター南駅前すきっぷ広場	
11月	都筑区民まつり参加	選挙啓発ブースを出店し、選挙パネルクイズ行い、幅広い年齢層の有権者に向けて啓発活動に取り組みました。また、イコットJr.の着ぐるみを3体用意し、イコットJr.大発生として、区役所～センター南駅前間で行進や記念撮影などPR活動を行いました。当日は明推協委員・推進員及び東京都市大学生の協力もあり多くの方に参加していただきました。場所：センター南駅及び区役所周辺	参加人数：区民など 計1133名
令和2年1月	せんきょフォーラム	都筑区内の小学6年生を対象に選挙について関心をもってもらうため、「給食のメニュー」をテーマに選挙に関する授業と模擬選挙を行いました。教科書だけでは	参加人数：川和小学校6年生 計79名

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	若年層啓発（東京都市大学との連携）	わかりにくい選挙の仕組みについて、実際の選挙器材を使って体系的に学んでもらうことができました。	
	地区協議会企画事業	メディア情報をテーマとする教授、学生と共に都筑区民まつりや大学図書館内での啓発ブースの設置を通じ、若年層啓発のあり方について考えました。なお、令和2年2月の第17回地域連携調査研究発表会において区と大学の連携事例発表を行う予定で準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため前日に中止が決定しました。	
	未来の有権者育成事業	地区協議会ごとに啓発・研修事業を展開するとともに、メモ帳等の啓発物品を各地区において配布し常時啓発を行いました。	貸出し実績：区内小中学校等 計5校
		生徒の選挙についての理解を深めるため、区内小、中及び高等学校の生徒会役員選挙等に投票器材の貸出しを行いました。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	明推協委員・推進員で街頭啓発を実施しました。また、各地区協議会においても独自で街頭啓発を実施しました。場所：センター北駅前 センター南駅前	参加人数：推進委員・推進員 計18名 ※地区ごとの啓発活動は各地区内において実施されました。

戸塚区

戸塚区明るい選挙推進協議会は、明るい選挙の実現と区民の積極的な投票参加を目指し、啓発活動を行っています。

常時啓発活動として、主な啓発事業である「戸塚ふれあい区民まつり」、「イコット映画会」、「研修会」に向け、13人の推進委員と44人の推進員が3つの部会に分かれて月に1度のペースで会合を開き、事業を実施しました。

選挙時啓発活動として、令和元年7月の参議院選挙に向けて、JR・市営地下鉄戸塚駅及びJR東戸塚駅周辺にて、通行人にポケットティッシュを配布しながら、投票参加を呼びかけました。

そのほかにも、区内の学校へ生徒会選挙等のための投票器材の貸出しや、出前講座を行うなど若年層への啓発にも取り組んでいます。

▼ 戸塚ふれあい区民まつり



▲ イコット映画会

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 11月	戸塚ふれあい区民まつり	来場者に対して、明推協活動の紹介を行うとともに、幅広い層に投票への関心を持ってもらうため、市や区のマスコットキャラクターを候補にして、「模擬投票」を行いました。	来場人数：約2,023人
令和2年 1月	明推協推進員研修会	推進員を対象に、「明るい選挙推進運動」のあゆみなど、知識を深める研修会を開催しました。	参加人数：約28人
	せんきょフォーラム	横浜市立平戸小学校に出向いて、選挙に関する出前講座を行いました。	
2月	イコット映画会	さくらプラザホール（戸塚区総合庁舎内）にて、映画「ボス・ベイビー」を上映しました。オムライスなどの食べ物を候補にして、「模擬投票」を行ったほか、来場者に対して啓発グッズを配布し、明推協活動の紹介とイコット Jr. との記念撮影、せんきょ川柳コンテストを実施しました。	来場人数：約166人 （応募人数：332人）
通年	「未来の有権者」育成事業	区内中学校・高校を対象に、生徒会選挙等より実際に近い選挙を体験してもらうため、投票箱や記載台等、器材の貸出しを行いました。	区内12校の中学・高校に貸出し
	明推協通信	推進委員・推進員を対象に明推協の機関誌を発行しました（年3回 7月、10月、2月）。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	7月に① JR・市営地下鉄戸塚駅及び② JR東戸塚駅周辺にて、通行人にポケットティッシュを配布しながら、参議院選挙への投票参加を呼びかけました。	①参加人数：15人 ②参加人数：9人
広報よこはま戸塚区版7月号による啓発	積極的にご利用いただけるよう期日前投票と不在者投票について広報しました。	
区庁舎での啓発	区庁舎に横断幕の掲出や庁舎内のモニター画面で投票日と期日前投票の日時・場所のご案内を掲出しました。	

▼ せんきょフォーラム



栄区

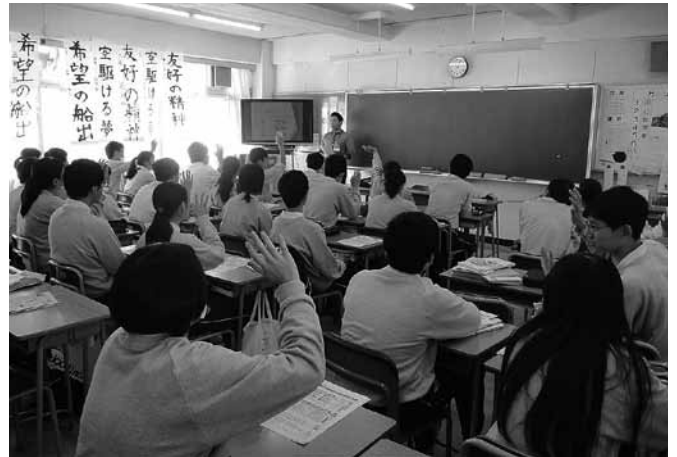
▼栄区明るい選挙推進大会

栄区明るい選挙推進協議会では、「明るい選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を目指して、各種事業を実施しています。

推進大会における講演会では、慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員の西野偉彦氏をお招きし、『これからの選挙啓発と主権者教育～統一地方選と参院選を通じて～』と題して、御講演いただきました。

「栄区民まつり」の似顔絵イベントでは、幅広い年齢層の方々が親しみやすいマスコットキャラクター等を候補者として模擬投票を行い、投票を体験していただきました。

この他にも、区内ほとんどの中学校へ向けた生徒会選挙等のための選挙器材貸出しや、小学校、中学校及び高等学校での選挙出前講座等、若年層への啓発にも取り組んでいます。



▲せんきょフォーラム

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年 9月	若年層啓発	区内高校を対象に文化祭への選挙ブースの出展や選挙出前講座を実施。模擬投票などを行った。また、啓発物品も配布。 ・場所 県立柏陽高校（文化祭）	参加人数：約100人
10月	栄区明るい選挙推進大会	推進委員・推進員の方を対象に、第1部では今年度の事業計画説明と報告、第2部では研修を兼ねた講演会を行った。 ・講師 西野 偉彦 氏	参加人数：50人
11月	栄区民まつり	似顔絵ブースを出展し、来場者へ似顔絵と啓発物品をプレゼントするとともに、模擬投票を行った。	参加人数：約600人
12月	推進委員・推進員施設見学研修会	推進委員・推進員の連携を深め、明るい選挙推進運動の前進を図るため、施設見学会を行った。 ・場所 国会議事堂 参議院	参加人数：23人
令和2年 1～2月	せんきょフォーラム	区内小・中学校を対象に選挙出前講座を実施。 ・場所 庄戸小学校 西本郷中学校	参加人数 庄戸小学校：約60人 西本郷中学校：約140人
通年	選挙機材貸出し	区内の学校で実施される生徒会選挙に際し、選挙器材の貸出しを実施。	貸出し実績：6件
	地域啓発物品作成	常時啓発の物品として、エコバックの作成を行い、区民まつり等のイベントで配布。	
年3回	イコト通信の発行	協議会活動の周知・組織の連携を図ることを目的として発行。	

●参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
広報誌による啓発 ケーブルテレビによる啓発	広報よこはま栄区版（7月号）に投票を促す記事を掲載。 J:COM チャンネル「デイリーニュース」において、投票参加を促す放送。	

▼柏陽高校文化祭



泉 区

泉区明るい選挙推進協議会では、若年層（青少年等）を中心に幅広い世代に向けて、選挙に対する関心を高めていただけるよう効果的な啓発活動に取り組みました。

毎秋恒例の「ふれあいまつり」では、大人気のフェイスペインティング等を啓発ブースで併せて実施し、多世代の方に楽しみながら選挙について学んでいただきました。

冬には、「せんきょフォーラム」事業として泉区内の小学校13校にて模擬選挙を軸とした出前授業を実施しました。

また、新たな取組として、啓発リーフレット「高校生のためのせんきょブック」を発行し、泉区内の高校全4校に配布しました。

参院選時には、区内4駅で街頭啓発を実施し、通行者に直接声をかけて積極的な投票参加を呼びかけました。



▲ 泉区民ふれあいまつりへのブース出展



▲ せんきょフォーラムでの計数機体験



▶ 高校文化祭へのブース出展

● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年9月	定例委員会	役員選任、平成30年度事業報告、平成30年度決算報告、平成30年度会計監査報告、令和元年度事業計画案・予算案の審議・決定。 場所：泉区役所	
10月	明るい選挙推進研修	「明るい選挙と投票率の向上」をテーマに、宮田広道（横浜市選挙管理委員会事務局 選挙課啓発係長）による講義を実施。 場所：泉区役所	参加人数：34人
	高校文化祭への出展	啓発ブースを出展し、開票所ジオラマ等の展示、計数器・投票所受付システム操作の体験コーナー等の運営。啓発物品を配布。 場所：修悠館高校	参加人数：200人
	「あと3年」クイズの発行	市選管発行の社会科副教材「あと3年」を基にクイズを作成し、区内中学校及び戸塚区汲沢中学校の3年生に配布。	実施校：8校
11月	泉区民ふれあいまつりへの出展	啓発ブースを出展し、選挙に関するパネル展示、選挙クイズやわなげ・フェイスペインティングコーナーの運営。啓発物品を配布。 場所：和泉遊水地	参加人数：1200人
12月～令和2年2月	せんきょフォーラム	小学校6年生を対象に選挙に関する講義と模擬選挙による体験学習を併せた出前授業を実施。 場所：泉区内小学校（13校）	参加人数：1330人
2、3月	高校生向け啓発リーフレットの発行	高校生向け啓発リーフレット「高校生のためのせんきょブック」を作成し、区内高校の2・3年生を対象に配布。	実施校：4校

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	明推協だよりの発行	推進委員及び推進員向けに事業の計画やボランティアの募集、活動報告等を掲載した機関紙を年4回発行。	発行月：6・9・12・2月
	投票器材の貸出し	区内の中学校で行われる生徒会選挙に際し、投票器材の貸出しを実施。	貸出し校数：5校

● 参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	立場駅、中田駅、緑園都市駅及びいづみ野駅の計4か所で行う。啓発用ポケットティッシュを配布し、投票参加の呼びかけを実施。	参加人数：51人
広報誌による啓発	広報よこはま泉区版（7月号）に投票に向けた記事を掲載。	
啓発のぼりの掲出	啓発用のぼり旗等を臨時期日前投票所周辺に配置し、PRを実施。	
区役所内啓発	庁舎に懸垂幕を掲出。「期日前投票実施中」を知らせる卓上のぼりとイコット Jr. むいぐるみ・啓発用ポケットティッシュを各課窓口カウンターへ設置。待合スペース内モニターによる投票案内を実施。	

瀬谷区

瀬谷区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と区民の投票参加の促進を目指して各種啓発活動を行っています。

主な活動としては、小学校6年生を対象に模擬選挙「せんきょフォーラム」を実施したほか、高等学校での文化祭に選挙啓発ブースの出展を行いました。

また、8月にイコットJr、せやまと一緒に「明るい選挙こども映画会」の開催、10月の「瀬谷フェスティバル」での選挙パネルの展示等、広く区民へ明るくきれいな選挙の推進及び投票参加について、啓発を行いました。

選挙時においては、令和元年7月の参議院選挙の際に、三ツ境駅、瀬谷駅、商店街等を中心に街頭啓発「ザ・イコット」を実施し投票参加を呼びかけました。



▲ 子どもアドベンチャー



▲ 瀬谷フェスティバル



▲ 街頭啓発「ザ・イコット」

● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和元年5月	横浜市瀬谷区明るい選挙推進協議会定例会議	区役所会議室にて平成30年度の事業実績、決算報告及び令和元年度の事業計画案、予算の審議を行いました。	定例会出席委員:25名
5月(第1回) 9月(第2回) 1月(第3回)	地区代表者会議	区役所会議室にて、地区代表者会議を行い、啓発事業の応援依頼及び実施経過報告、参議院選挙に係る期日前投票所立会人の推薦について依頼等を行いました。	第1回出席:9名 第2回出席:8名 第3回出席:10名
6月(第1回) 11月(第2回) 3月(第3回)	イコット通信発行	推進委員へのお知らせ、啓発等を目的に情報紙を発行しました。	
8月	子どもアドベンチャー	子どもたちへの投票体験を行うとともに、選挙管理委員会、明るい選挙推進協議会の活動を紹介し、未来の有権者である子ども及び保護者への選挙啓発を図りました。	参加人数:区役所3階会議室 小中学生、保護者等約400名参加
	明るい選挙こども映画会	瀬谷区公会堂で映画会を開催し、参加した児童及びその保護者を対象に選挙啓発を実施しました。映画の前に選挙啓発アニメDVDを上映しました。また、瀬谷区のマスコット「せやまと」と、横浜市の選挙マスコット「イコットJr.」の着ぐるみも登場し選挙の大切さをアピールしました。	映画会への参加人数:約150名 ※当日ご協力いただいた推進員12名
9月	高等学校での文化祭に出展	神奈川県立瀬谷西高等学校の文化祭にて選挙啓発ブースを出展し、選挙パネルの展示、模擬投票を実施しました。	参加人数:約60名
10月	瀬谷フェスティバル	旧上瀬谷通信施設のはらっぱで開催した瀬谷フェスティバルにおいて、選挙パネルの展示、選挙クイズ等、明るくきれいな選挙の推進及び投票参加について広報しました。	参加人数:約820名 ※当日ご協力いただいた推進員12名

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和2年1月	参加型出前授業	瀬谷養護学校の生徒に民主主義の根幹である選挙制度や投票の仕方を理解してもらい、模擬選挙を交え主体的に政治参加することの大切さを学んでもらいました。	参加人数:37名
2月	瀬谷区明るい選挙推進員研修会	政治や選挙に対する関心・意識の向上と、推進員同士の連携の強化を目的に、横浜地方気象台・市会棟・武蔵エンジニアリング(株)横浜工場の施設見学と意見交換を実施しました。	参加人数:明るい選挙推進員35名
	せんきょフォーラム	小学6年生を対象に、投票箱や記載台など実際の選挙器材を用い、出前授業と模擬選挙を実施しました。	参加人数:原小学校児童約160名
通年	区内各学校への選挙器材等の貸出し	将来の有権者である児童・生徒の選挙への関心を深めるため、区内の学校へ生徒会選挙用また授業の教材(模擬投票)として実際の選挙に使用する投票器材や選挙運動用具の貸出しを行いました。	延べ14校に貸出し

● 参議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	12地区で選挙時街頭啓発活動「ザ・イコット」を実施しました。瀬谷駅、三ツ境駅他区内13か所において各地区の推進員の方が啓発物品を配布しながら、「きれいな選挙」及び「投票総参加」の実現を呼びかけました。	参加人数:約170名
電光掲示による啓発	区役所入口近くにある電光掲示板を活用し、選挙日を周知する広告を掲出し、投票を呼びかけました。	

横浜市 令和元年度の事業

●横浜市明るい選挙推進協議会事業

事業名	内容	備考
研修等事業	区明推協委員・推進員を対象とした明るい選挙推進研修会・推進大会の開催を通じて、推進員のスキルアップや明るい選挙と投票参加についての意識高揚を図りました。 1 市・区明るい選挙推進協議会会長会議 開催日：令和元年11月11日(月) 会場：新都市ホール 2 市・区明るい選挙推進大会 開催日：令和元年11月11日(月) 会場：新都市ホール	市・区推進大会 決議文採択・記念講演・活動報告
将来の有権者及び若年層向け啓発事業	将来の有権者の意識啓発を図るため、小学校、中学校、高校の生徒会役員選挙や出前授業・特別授業の支援、横浜市若者選挙啓発団体イコットプロジェクト(以下イコットプロジェクト)の若年層啓発事業を支援しました。	1 生徒会役員選挙等への支援 2 イコットプロジェクト活動支援
(公財)明るい選挙推進協会連携事業及び市・区明推協連携事業	(公財)明るい選挙推進協会が主催する事業に参加しました。また、区明推協の常時啓発でその内容において共催することが望ましい事業を共同で実施し、市民に明るい選挙の推進を訴えました。	1 (公財)明るい選挙推進協会連携事業 各種フォーラム 2 市・区明推協連携事業
明るい選挙推進のためのハンドブックの発行	明推協委員・推進員を対象に、明るい選挙推進運動に携わる際の、地域での啓発などを目的に、活動に際し必要な事項を分かりやすくまとめた手引書を発行し、全推進員に配布しました。	発行数 3,300冊
白バラよこはま(No.49)発行	市及び区で実施した各種啓発事業紹介や投票率等を掲載した機関誌を作成し、市・区明るい選挙推進大会等で関係者に配布しました。	発行部数 2,200部

●横浜市選挙管理委員会 常時啓発事業

事業名	内容	備考	
選挙管理委員会単独事業	若年層啓発事業	若者の間で普及しているSNSを活用し、タイムリーで効果的な情報発信を行いました。定期発信のほか、区・市選管での啓発時等随時発信しました。	随時発信
	選挙啓発冊子「はたちの投票Book」	新成人にとって必要な選挙の知識、選挙のルールを掲載した冊子「はたちの投票Book」を作成し、市内の新成人の有権者全員に郵送しました。	郵送対象者：約35,700人 郵送日：12月9日(月)
	「成人の日」を祝うつどい	「成人の日」を祝うつどい会場内外での映像放映や場内放送、当日配布冊子で、新成人に選挙の重要性や投票参加を呼びかけました。	日時：令和2年1月13日(月・祝) 会場：横浜アリーナ 対象：24,875人
	将来の有権者への啓発事業	教育委員会と連携し、市内中学校の3年生全員に、選挙や政治の大切さをわかりやすく説明した社会科副教材「あと3年」を配布し、学校教育の中で将来の有権者となる中学生に啓発を行いました。	配送：令和元年9月 市内中学3年生 約32,000人
	WEB・SNSを活用した若年層向け啓発事業	横浜市内の高校生へ投票に関するインタビューを行い、その際の質問をQA形式で回答した動画を作成しました。これらの動画を各種SNS等で配信し、同じような疑問を抱いている若年層に届け、少しでも疑問などを解消することで、選挙や投票について考えてもらうきっかけづくりを行いました。	実施：令和2年 2月～3月
	選挙制度等の広報	市ホームページや郵便投票周知用リーフレットを活用して、選挙制度の周知を進める等、積極的な広報を実施しました。	実施：通年
市明推協との共催・連携事業	せんぎょフォーラム	将来の有権者向けに、学校と区・市選管、区明推協が協働し、受講者参加型の出前授業を実施しました。また、大学生による「今から考えよう／政治のこと・社会のこと・選挙のこと」をテーマとした出前授業を市内高校で実施しました。	実施：通年 会場：各区学校等
	啓発物品の製作	近年低下傾向にある投票率向上のために「投票にイコット！キャンペーン」として、18区でさまざまな啓発イベントを実施し、共通デザインのウェットティッシュを配布しました。	「区のイベントで活用する共通デザインの「ウェットティッシュ」の製作
	啓発パネル掲出	きれいな選挙と投票参加の呼びかけを図るため、利用者の多い市営地下鉄ターミナル駅を中心とした6駅(あざみ野・センター南・横浜・関内・上大岡・戸塚)に選挙啓発パネルを掲出しました。なお、選挙時やキャンペーン時等には内容を変えて掲出しました。	地下鉄改札口付近 6駅7枚(通年) ※ 横浜駅は2枚掲出
市明推協支援	明推協関連	明るい選挙推進大会開催の後援及び区明るい選挙推進研修会等の開催を支援しました。	
	明推協自主事業及び組織強化のための補助	市及び各区の明るい選挙推進協議会が地域の特性に合わせて実施する行事、イベント等の活動に対して補助を行うとともに、イコットプロジェクトの啓発事業に対しても、引き続き支援しました。	

横浜市・区明るい選挙推進大会 開催（令和元年度）

横浜市・区明るい選挙推進大会は、横浜市・区明るい選挙推進協議会関係者が一堂に会し、明るい選挙と投票への参加を広く市民運動として展開することを確認し合う機会として開催しています。

令和元年11月11日（月）、新都市ホール（そごう横浜店内）にて、「令和元年度横浜市・区明るい選挙推進大会」を開催しました。なお、司会は港南区明るい選挙推進協議会の荻久保会長に務めていただきました。



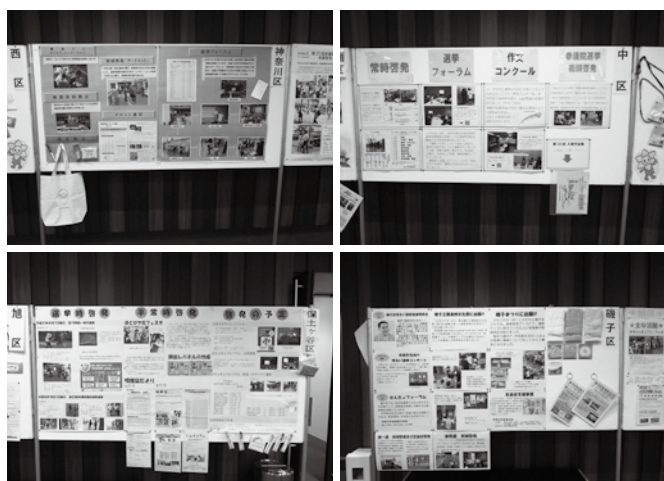
第一部の式典では、浅井会長の挨拶に続いて、来賓として横浜市の渡辺副市長、横浜市町内会連合会の磯崎副会長、横浜市選挙管理委員会の吉原委員長より祝辞をいただき、西区明るい選挙推進協議会の平野会長による、決議文採択が行われました。

続いて第二部では、弁護士の菊地 幸夫氏により『出会いの人生から学んだこと』をテーマに記念講演が行われました。

菊地氏は、お話の内容もわかりやすく、参加者からも好評をいただきました。



このほか会場には、18区及び市の明るい選挙推進協議会の啓発活動を紹介したパネルや、啓発物品の展示を行いました。講演終了後は各担当者にてパネル内容について質問対応等を行い、より他区の啓発活動を理解できる機会となりました。



<配付資料ほか>

白バラよこはま49号・記念品（保冷温トートバッグ）



<アンケート結果>

【開催時期について】

	項目	件数	割合(%)
1	11月頃	422	94.41
2	その他	21	4.70
3	無回答	4	0.89
	合計	447	

【記念講演の内容について】

	項目	件数	割合(%)
1	良かった	322	71.88
2	難しい	10	2.23
3	物足りない	41	9.15
4	その他	20	4.46
5	無回答	55	12.28
	合計	448	

【会場内の展示の内容について】

	項目	件数	割合(%)
1	良かった	324	72.00
2	難しい	4	0.89
3	物足りない	51	11.33
4	その他	11	2.44
5	無回答	60	13.33
	合計	450	

ご参加・ご協力ありがとうございました。

令和元年7月21日、参議院議員通常選挙が行われました。

選挙の周知を図るため、本市独自のポスターを作成し、自治会町内会掲示板等に掲出したほか、市内公共機関等を利用した啓発活動を展開しました。また、各区では街頭啓発「ザ・イコット」等を実施し、積極的な投票参加ときれいな選挙を呼びかけました。

本市の神奈川県選出議員選挙の投票率は49.70%となり、前回（平成28年7月10日執行56.53%）より6.83ポイント下回りました。



▲ デジタル広告（みなとみらい駅）



▲ 駅貼りポスター（横浜駅）



▲ 横断幕

実施項目	数量	内容	期間	
横断幕・懸垂幕	18枚	区庁舎に横断幕・懸垂幕を設置	7月3日～7月21日	
ポスターの作成	3種類	市選管独自にポスターを作成（従来は総務省及び県選管が作成したポスターのみを活用）	7月3日～7月21日	
ポスターの掲出	約25,700枚	市選管作成ポスター及び県選管作成ポスターを活用して各所に掲出 自治会町内会掲示板、郵便局、市営地下鉄駅、横浜駅・関内駅、東急東横線みなとみらい線横浜駅（B0サイズ）市営地下鉄ブルーライン全駅（B3サイズ）等公共機関等	7月3日～7月21日	
駅貼りポスター	37か所	市選管作成のポスターを市内の駅に掲出 JR横浜駅、関内駅、東急東横線みなとみらい線横浜駅（B0サイズ）市営地下鉄ブルーライン全駅（B3サイズ）	7月12日～7月21日	
公営ポスター掲示場を利用した啓発	4,708箇所	選挙運動用ポスター掲示場を利用し、投票日・投票時間の案内を表示	6月27日～7月21日	
デジタル広告	2面	利用者の多いみなとみらい駅で、改札横のデジタル広告1台（両面）にて長期間掲出し、多くの人に選挙時期等を周知	4月8日～7月21日	
鉄道車内広告	2路線	市選管作成のポスターを活用した車内中吊り広告を実施 ・ブルーライン（36編成×12箇所＝432箇所） ・グリーンライン（16編成×2箇所＝32箇所）	7月15日～7月21日	
バス車内広告	市営バス全営業所	市営バス（小型車を除く全車両）車内にポスターを掲出して啓発を実施	7月16日～7月21日	
地下鉄改札口パネル	6駅7か所	市営地下鉄ターミナル駅（あざみ野・センター南・横浜（2か所）・関内・上大岡・戸塚）の改札口付近に啓発パネルを掲出	7月5日～7月21日	
移動広告	公用車	約200台	公用車等を活用して、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	7月8日～7月21日
世帯啓発	広報よこはま市・区版	約157万部	広報の市版・区版の紙面を活用した選挙周知	7月号
	「投票のご案内」同封啓発チラシ	約180万部	「投票のご案内」に啓発チラシを同封	6月27日以降

実施項目	数量	内容	期間	
放送	市広報番組（テレビ）	随時	t v k「ハマナビ」（テレビ神奈川）	7月13日 7月20日
	市広報番組（ラジオ）	随時	FM Yokohama「ヨコハマ・マイチョイス!」	7月14日 7月21日
	市・区庁舎等	随時	市・区庁舎等で投票参加の呼びかけを放送	7月5日～7月21日
	電光掲示板	随時	区戸籍課窓口・市庁舎等電光掲示板での広報	7月5日～7月21日
	文字放送	随時	t v kデータ放送横浜市情報での広報	7月5日～7月21日
大学・高校等啓発	高校・特別支援校での啓発ポスターを掲出	22校	市立高校・特別支援校で投票参加を呼びかけるポスターを掲出（県選管作成物を活用）	7月3日～7月21日
	大学のホームページへのPRバナー掲載	市内協力大学5校	大学が管理するホームページ（ポータルサイト）に啓発広告を掲載	7月5日～7月21日
WEB・SNS	選挙案内ページの作成	随時	投票日や期日前投票を周知するページを作成	6月27日～7月21日
	WEB広告	7,036,110imp	ネットに広告を表示し、選挙期日等を周知	7月8日～7月21日
	ツイッターによる情報提供	市選管アカウント	選管アカウントによる選挙関連情報の周知	随時
街頭啓発	「ザ・イコット」	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら、投票参加の呼びかけを実施	7月4日～7月21日
啓発物品・資材	ポケットティッシュ	約210,000個	各区街頭啓発等での投票参加の呼びかけに活用	7月4日～7月21日
	ブラカード	約90本	各区街頭啓発等での投票参加の呼びかけに活用	7月4日～7月21日
	卓上マスコット	約230個	区役所、地区センターなど市民利用施設の窓口に設置	随時
	既製の活用	「イコトいぐるみ（ぐるみ）」	19体	市及び各区に1体
	「イコトバンテング人形」	19体	市及び各区に1体	随時



▲ 啓発物品



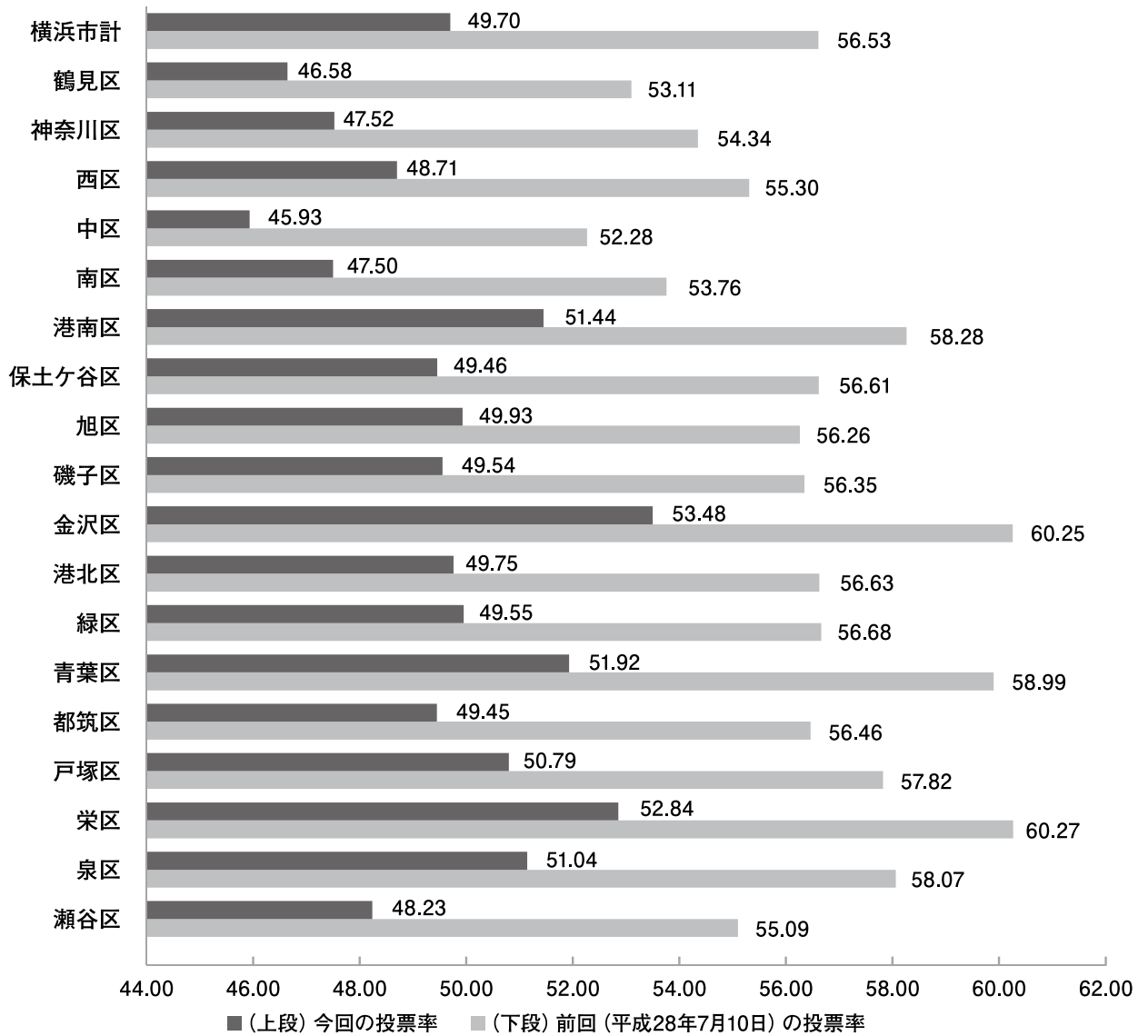
▲ 自治会・町内会掲示板ポスター



▲ 鉄道車内ポスター

第25回参議院神奈川県選出議員選挙

<行政区別投票率(%)>

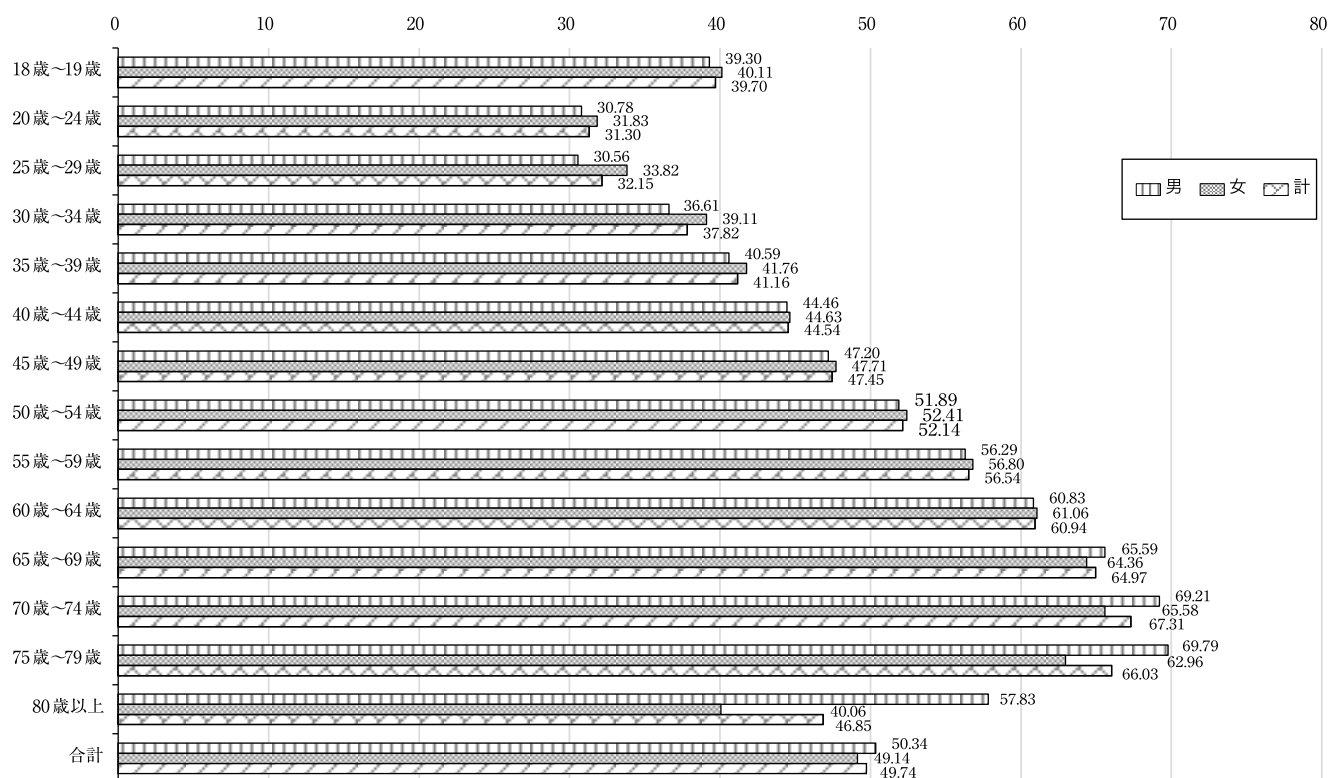


第25回参議院神奈川県選出議員選挙

<年代別投票者数・投票率一覧表>

年 齢	当 日 有 権 者 数			投 票 者 数			投 票 率 (%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
18歳～19歳	35,613	33,904	69,517	13,995	13,600	27,595	39.30	40.11	39.70
20歳～24歳	97,787	95,194	192,981	30,102	30,304	60,406	30.78	31.83	31.30
25歳～29歳	97,080	92,207	189,287	29,665	31,189	60,854	30.56	33.82	32.15
30歳～34歳	103,981	98,435	202,416	38,064	38,496	76,560	36.61	39.11	37.82
35歳～39歳	117,768	111,904	229,672	47,806	46,735	94,541	40.59	41.76	41.16
40歳～44歳	138,920	131,942	270,862	61,758	58,891	120,649	44.46	44.63	44.54
45歳～49歳	163,407	157,293	320,700	77,132	75,044	152,176	47.20	47.71	47.45
50歳～54歳	151,946	138,659	290,605	78,844	72,667	151,511	51.89	52.41	52.14
55歳～59歳	122,043	112,128	234,171	68,701	63,690	132,391	56.29	56.80	56.54
60歳～64歳	100,045	96,360	196,405	60,861	58,835	119,696	60.83	61.06	60.94
65歳～69歳	108,143	110,268	218,411	70,926	70,967	141,893	65.59	64.36	64.97
70歳～74歳	105,760	116,914	222,674	73,197	76,675	149,872	69.21	65.58	67.31
75歳～79歳	87,276	106,775	194,051	60,906	67,228	128,134	69.79	62.96	66.03
80歳以上～	104,417	168,966	273,383	60,381	67,691	128,072	57.83	40.06	46.85
合 計	1,534,186	1,570,949	3,105,135	772,338	772,012	1,544,350	50.34	49.14	49.74

<年代別投票率グラフ>



◀【中区】せんきょフォーラム「給食選挙」



▶【瀬谷区】明るい選挙こども映画会



▶【金沢区】金沢まつりいきいきフェスタでの啓発



▶【神奈川区】神奈川中学校での職業体験



▶【港北区】小机城址まつり



▶【都筑区】都筑区民まつりでの啓発の様子



▶【鶴見区】鶴見駅前で街頭啓発(参議院選挙)



▶【旭区】せんきょフォーラム



▶【磯子区】未就学児向け明るい選挙コンサート事業



▶【港南区】せんきょフォーラム

